

進路希望調査・アンケート結果について

4月に実施した「進路についてのアンケート(小・中学部)」「進路希望調査(高等部)」へのご協力ありがとうございました。結果を抜粋し、一部取りまとめた傾向をお知らせします。

		小学部	中学部	高等部
高等部卒業後の進路希望	進学	2%	3%	7%
	一般就労	14%	8%	23%
	施設利用「福祉的就労」	29%	60%	64%
	未定・その他・家庭等	55%	29%	6%
	将来について 将来の夢 (本人)	○やってみたい仕事 ・クレープ屋さん ・パン屋さん ・パソコンを使う仕事 ・マクドナルドの店員 ・スーパーのレジの人 ・バスの運転手 ・消防士、美容師 ・ユーチューバー ・絵を描くことが好き ・車に関することが好き	○やってみたい仕事 ・ロボット、機械の仕事 ・イラストをかくこと ・アイスクリーム屋さん ・パソコンを使う仕事 ・ペットショップ ・食品などのライン作業 ・農作業 ・物づくり ・調理	○将来の夢 ・パソコンを使う仕事 ・美容師 ・ユーチューバー ・清掃業 ・農家 ・お弁当屋さん ・菓子製造関係の仕事 ・トラックの運転手 ・元気に楽しく生活したい
	保護者の願い	・本人が望む仕事 ・やりがいもち、楽しく働ける仕事 ・好きなことや、得意なことを生かせる仕事 ・就労B型を目指したい ・一般就労 ・就労が合わない場合もあるので、就労にはこだわらない ・できることを頑張してほしい	・やりがいのある仕事をしてほしい ・特技を生かしてほしい ・障がいを理解して補助していただける場で働けることを願っている ・夢を叶えつつ、自立できるようにになってほしい ・B型からA型になれるのが理想	・自分でできる仕事(作業)をし、やりがいや達成感を得てほしい ・本人の希望を尊重したい ・長く続けられる仕事 ・グループホームから仕事に行けるようになってほしい ・楽しく、無理なく、元気に毎日を過ごしてほしい

「知りたい情報や質問等」の項目では、たくさんの回答をいただきありがとうございました。一番多かったものは、小・中学部、高等部共通に①「利用できる施設の情報が知りたい」でした。次いで②「卒業生（卒業後）の進路状況」、③「仕事をするために必要な力は何か」の質問が多かったです。今後の進路指導部通信で、関連する情報を掲載する予定ですので、ご覧いただければと思います。そして、せっかくですので、いくつかの質問にお答えします。



仕事をするにあたって、小さいときにやって（身に付けて）おいた方がいいことは？ 仕事をするのに必要な力はなんですか？

まず、進路指導部通信第1号において、各学部段階で大切にしていきたいことをまとめていますので、ぜひご覧ください。いずれも小さい頃からの日常生活・学校生活の積み重ねが大切になります。

ご家庭に特にお願いしたいことは、①生活リズム（睡眠、食事等）を整え、毎日登校する。②家族間で元氣な挨拶（「おはよう」「ありがとう」等）をする。③大人からの指示や注意に対して素直に応じる。④お手伝いを大人が褒めたり認めたりして、働く意欲や人の役に立ちたいという気持ちを育てる。などです。

10/1（水）14:25～15:30 高等部校舎で実施予定の「校内進路研修会（第2部）」では、企業や施設の職員から、高等部卒業までに身に付けてほしい力などを話していただく予定です。本校卒業生も講師で来校します！全校保護者が参加可能ですので、小・中学部の保護者の方も、ぜひお越しください。



就労継続支援A型、B型、生活介護などを決める判断は、どのように決まるの？ 具体例を知りたい。

同じサービスでも施設ごとに方針や作業内容等に違いがあるため、明確な判断基準はありません（※生活介護は障害支援区分3～6の人が対象）。

高等部では卒業までに最低でも5回の現場実習があり、実習中のお子さんの様子や実習先からの評価票を基にご家庭でよく話し合い、進路先を決めることになります。3学年の後期現場実習（10月）が進路先を決める実習になります。

また、本年10月からは、『就労選択支援』という新しい障がい福祉サービスがスタートし、今後は高等部在学中から活用して、お子さんに合った進路先や働き方を判断していくことになります。7/4（金）の高等部参観日では、11:00～12:00に弘前市職員を講師に「福祉サービス利用説明会」を開催しますので、ぜひご参加ください。



施設は何時から何時まで利用できるの？ 就業時間の後、どのように過ごしているのか知りたい。日中一時支援のような福祉サービスを利用できているのか、家族が見ているのか、親は仕事をしているのか、現実を知りたい。

利用時間は施設によって様々ですが、イメージとしては、9:00～9:30頃に出勤して、午前2時間・午後2時間（10:00～15:00）、作業等を行い、15:30頃に退勤という日課です。卒業後は放課後等デイサービスを利用できないため、余暇活動を含め、自宅で安全に過ごすことができるようになることが大切です。難しい場合は、日中一時支援や共同生活援助（グループホーム）等の利用が考えられます。実際に、卒業後すぐにグループホームに入所し、日中は生活介護を利用している卒業生もいます。卒業後の生活を考える際は、相談支援事業所からの助言も有効です。



高等部Aグループ 施設・職場見学

5月30日(金)、高等部Aグループでは、学年ごとに施設・職場見学を実施しました。1・2学年は働く場を、3学年は関係機関や生活の場を見学し、職員や先輩との質疑応答を行いました。

学年	見学先		当日の様子
1学年	東和電機工業(株) 住所:藤崎町	安全第一 をモットーとし、配電盤の提案から設計・納品まで一貫して行っている。本校の校内実習用にボルト・ナットなどの部品を提供いただいている。障がい者雇用の実績はなし。	
	就労継続支援B型事業所 あいおらいと 住所:藤崎町	旧弘前実業高等学校藤崎校舎で、きのこ(しいたけ・なめこ・きくらげ)の栽培を中心に取り組んでいる。 1日いっぱい立ち仕事 のため、体力が必要である。	
	就労継続支援A型事業所 さくらの杜 住所:弘前市境関	キタエアップルの工場内で、インカートリッジ用のダンボールの組立作業を行っている。ダンボールを破かないような 丁寧さ とある程度の スピード が求められる。 ペアでの作業 、 立ち仕事 。	
2学年	共立寝具(株) 住所:弘前市神田	洗濯物の仕分け・検品作業、機械への投入・排出作業、たたみ仕上げ作業等を行っている。複数名での チーム作業 及び 立ち仕事 のため、欠勤しない体力が必要。作業場は室温が高い。	
	就労継続支援A型事業所 みのり 就労継続支援B型事業所 ひかり 住所:弘前市神田	みのりでは、主に施設入所者の私物の乾燥・仕上げ作業等を行っている。ひかりでは、主に共立寝具で洗った清拭布やタオル・おしぼりの仕上げを行っている。いずれも 立ち仕事 。	
	介護老人保健施設 ヴィラ弘前 住所:弘前市岩賀	様々な福祉機器を使い、人力に頼らない介護を可能にしている。ヘルパーの資格がなくても雇用可能で、本校卒業生もスタッフとして働いており、他のスタッフからも 頼りに されている。	
3学年	弘前公共職業安定所 (ハローワーク弘前) 住所:弘前市南富田町	就職・転職を目指す人への職業紹介などを行っている。専門援助部門(4番窓口)では、 <u>障がい者専用の求人情報を取り揃えており、履歴書の書き方、面接指導などの支援をしてくれる。</u>	
	県立障がい者職業訓練校 住所:弘前市緑ヶ丘	障がい者の職業的自立に必要な知識・技能を習得するための学校。期間は 1年間 。 受講料無料 。「作業実務科」では、介護・清掃・園芸・PC操作に加え、コミュニケーションやマナーを学ぶことができる。	
	シェアハウス和徳 住所:弘前市和徳町	障がい者のためのグループホーム。個室にトイレ・洗面台・エアコン完備。24時間体制でスタッフがおり、 <u>食事や金銭管理などのサポートを受けながら生活できる。</u>	

高等部総合サービス班 第1回ジョブカフェあおもりセミナー

5月29日(木)、高等部総合サービス班では、青森県若年者就職支援センター(ジョブカフェあおもり)の講師派遣事業を活用し、セミナーを実施しました。

3学年は高等部最終学年として「社会に出る前の心構え」というテーマで、2学年は現場実習の事前学習の一環として「働くことについて考えよう」というテーマで学習しました。生徒は一人一人自分の課題や苦手なことを意識して、「○○できるようになるにはどうしたらいいですか?」と質問し、助言をいただいていた。11月には第2回セミナーを実施する予定です。



3学年 社会に出る前の心構え



2学年 働くことについて考えよう

○ジョブカフェあおもりとは・・・

- ・就職支援のワンストップサービスセンター(キャリア・カウンセラーによる個別相談やパソコンを利用した職業適性診断など就職活動を支援する様々なサービスがある)
- ・15歳から44歳まで無料で利用可能。登録が必要。
- ・ジョブカフェあおもりはアスパム3階にあり、ミニセンターとしてヒロロ3階にサテライトスポット弘前(Tel0172-32-8033)がある。
- ・<https://www.jobcafe-aomori.jp>



企業情報

※新年度になってから情報提供のため来校した企業です。



トヨタ自動車株式会社

所在地等	〒471-8571 愛知県豊田市トヨタ町1番地 TEL 0565-23-1672 http://www.toyota-monozukuri.jp/
特徴等	・毎年11月頃に、特別支援学校高等部1・2学年(聴覚障がい・知的障がい)を対象に3泊2日で生産関係職インターンシップを実施しており、工具を使った組立作業を体験する。独身寮利用。愛知までの交通費は規定額の支給あり。R7は7/11申込期限。高評価だと3学年で本格的なインターンシップに参加することができる。→R6年度本校卒業生は2年次に一人で新幹線や飛行機を利用して往復した実績あり。 ・R7雇用実績:知的障がい11名、聴覚障がい1名を新卒採用した。

トヨタ自動車東日本株式会社

所在地等	本社:〒981-3609 宮城県黒川郡大衡村中央平1番地 TEL 022-765-6000 岩手工場:〒029-4503 岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根森山1 https://www.toyota-ej.co.jp/
特徴等	・障がいのある高校生を対象に随時2週間の職場実習を受け入れている。交通費と宿泊費(社員寮)は会社で全額負担。 ・R7雇用実績:本校卒業生含め、青森県から3名新卒採用した。

